インターネット利用環境実態調査　集計結果

平成 30 年 6 月 30 日
美唄ライオンズクラブ

美唄市小学校　校長　様　美唄市小学校５，６年生保護者　様

４月始業式から中旬に掛け、「インターネット利用環境実態調査」を各小学校長並びに 5･6 年生の保護者の皆様のご協力で「調査そして集計」が完了しました。どうもありがとうございました。

その集計結果をここにご報告（紙面の都合により一部割愛）いたします。この結果に基づき、下期（10 月以降）に「ネットマナー教室」（小学校５又は６年生向け）の開催を計画しています。

また、個人を特定できないように集計した結果を「青少年育成のために」という目的でライオンズクラブの事業の一つとして活用していきたいので、ここにお願い申し上げます。

１．調査項目

１）調査名称

インターネット利用環境実態調査（美唄市内小学生 5・6 年生）

２）調査目的

本調査は、近年全国的には、インターネットを利用しているお子様が年々増加し、しかも低年齢においても増加しています。このような中、お子様同士や金銭的なそして弊害のあるコンテンツ等によるトラブル等々の問題が生じ、その数も増加しております。

美唄市におけるこのような実態を調査し、どのようなニーズがあるかを把握し、そのニーズに美唄ライオンズクラブとして対応していくために「実態調査」を実施。

３）調査対象

平成 30 年 4 月始業時点における５・6 年生の保護者を対象。

４）調査地域

美唄市全域（茶志内小・中央小・東小・南美小・峰延小）

５）調査時期

平成 30 年 4 月始業式～4 月 20 日まで。

６）調査方法

美唄市教育委員会経由で、各小学校から保護者へ配布。回収は保護者、小学校そして教育委員会経由。

７）サンプル抽出方法

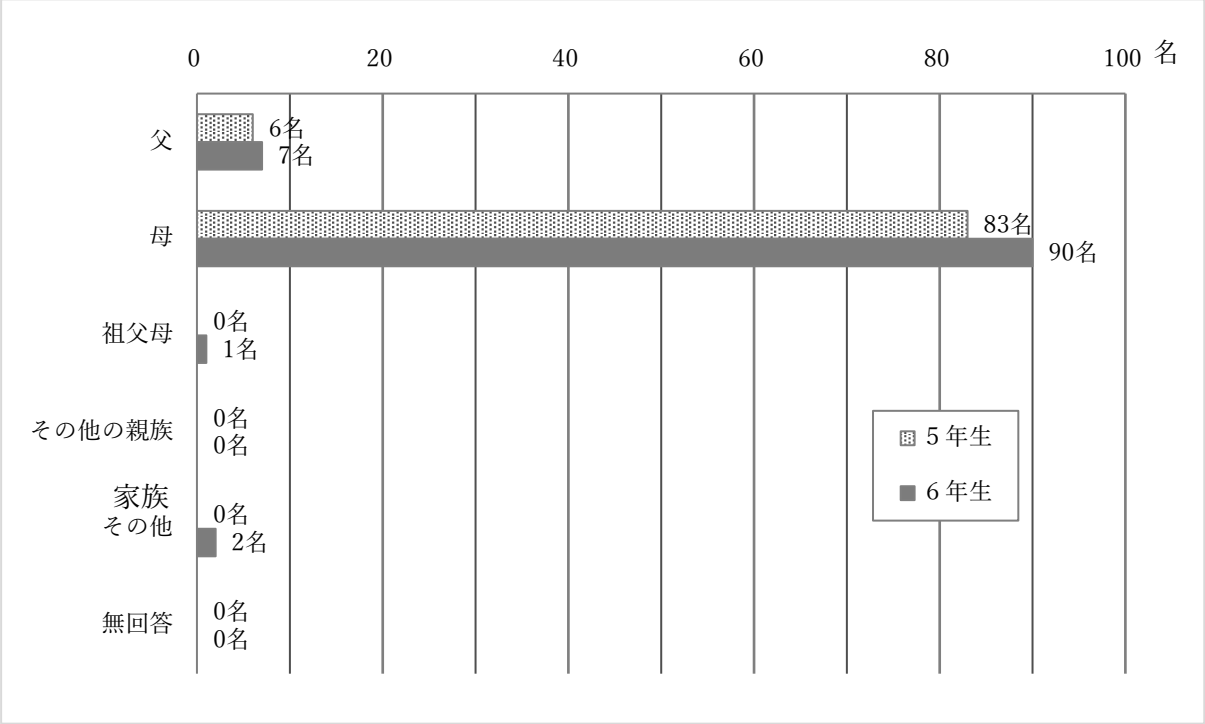
母集団	配布数	回収数	回収率
５年生　136 名 ６年生　130 名	266（全数）	190	71.4%

データの見方

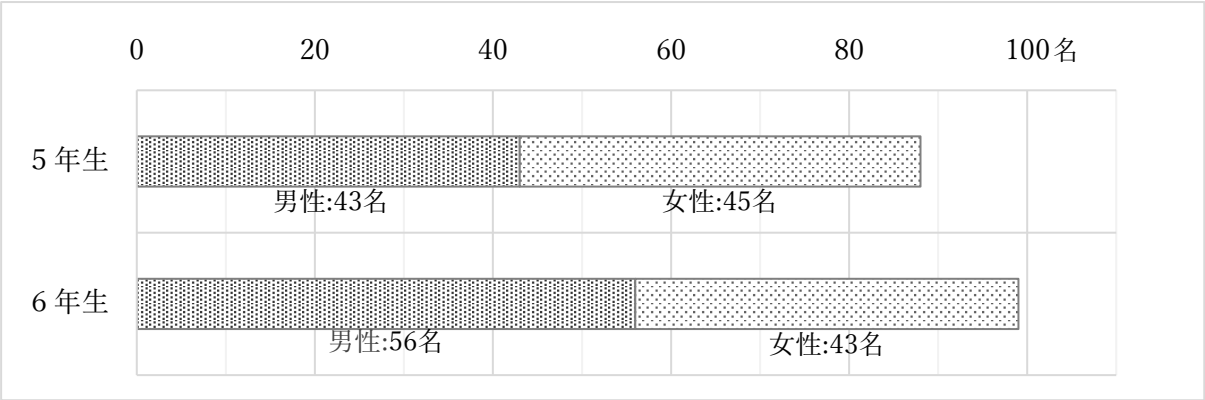
「N」は、回答すべき数もしくは回答者数を示します。

複数回答の場合、基数をその設問の回答対象人数としているものは、合計数がNを超えることがあります。

質問１．１　回答者（N=190、**内無回答:１名**）



質問１．２　対象となる回答者数（N=190、**内無回答**:3 **名**）

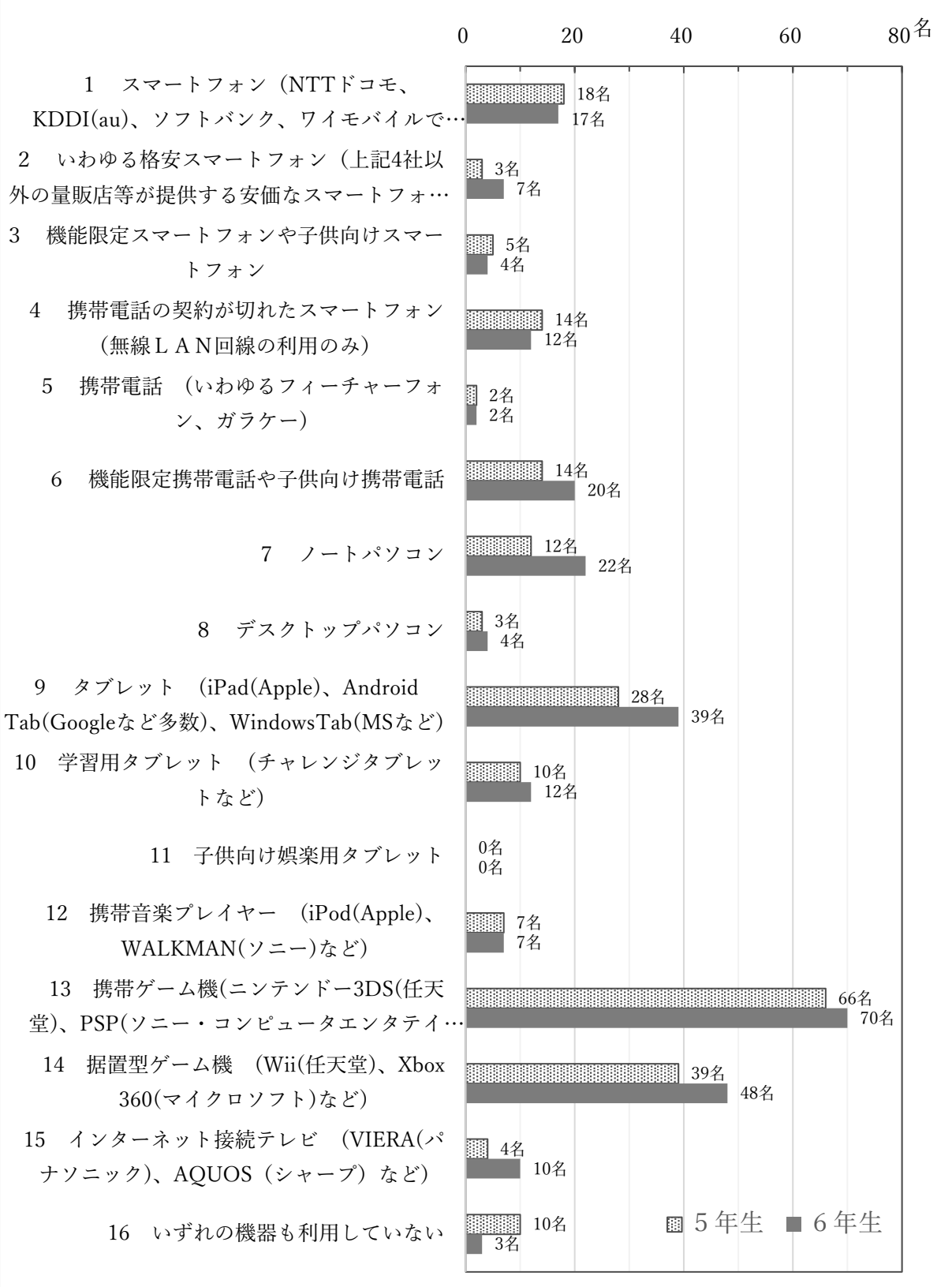


６年生保護者の方が５年生と比べ、本アンケートの関心度が高いことが以下の回答率から伺える。

5 年生保護者の回答率：（男性:43 名＋女性:45 名）／136 名　→　64.7%

6 年生保護者の回答率：（男性:56 名＋女性:43 名）／130 名　→　76.2%

質問２．あなたのお子様が利用している機器（複数回答　N=190）

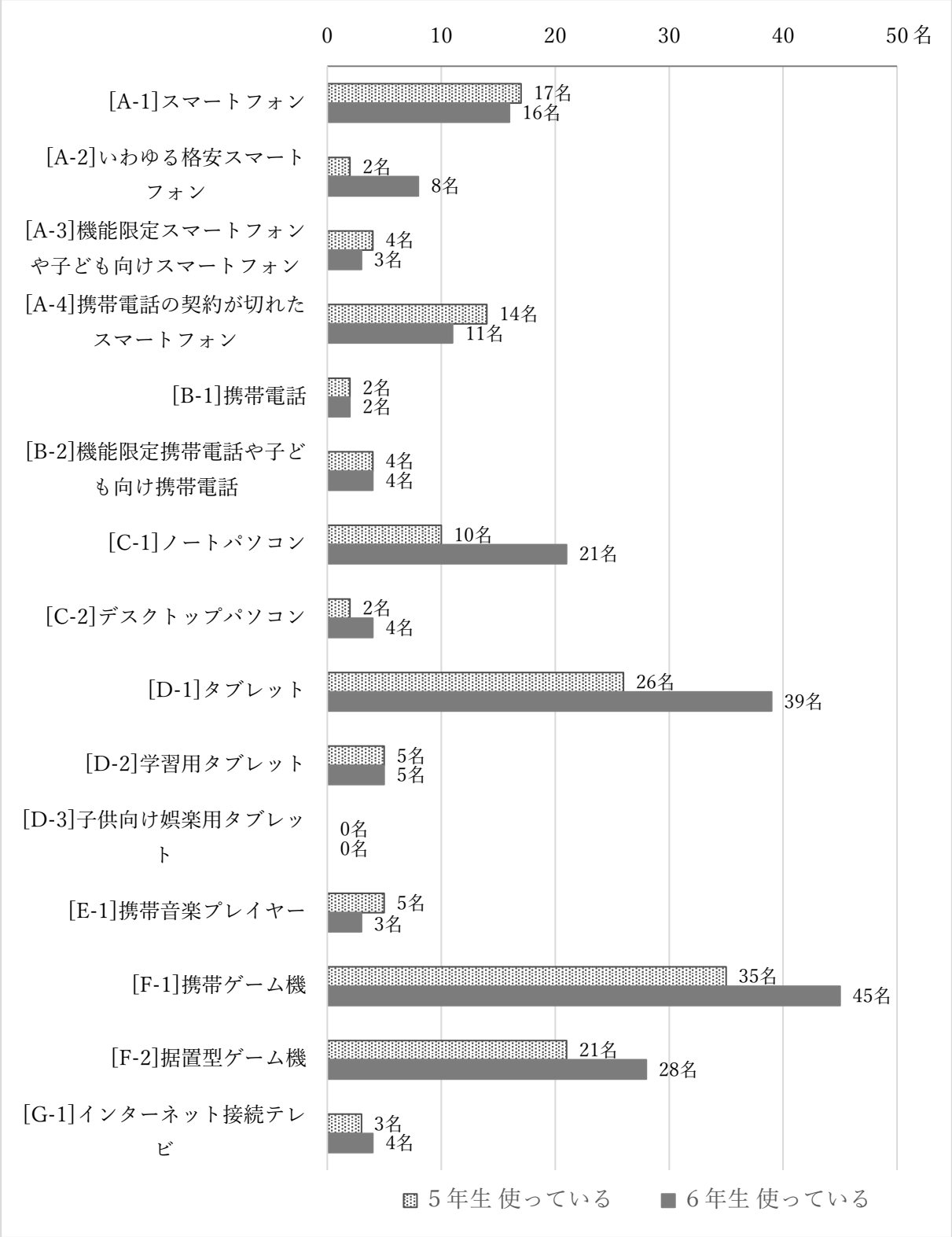


携帯ゲームの所有率が他と比べ特に高い。

６年生の方が５年生と比べ、ノートパソコンやタブレットの所有率が高いことが伺える。

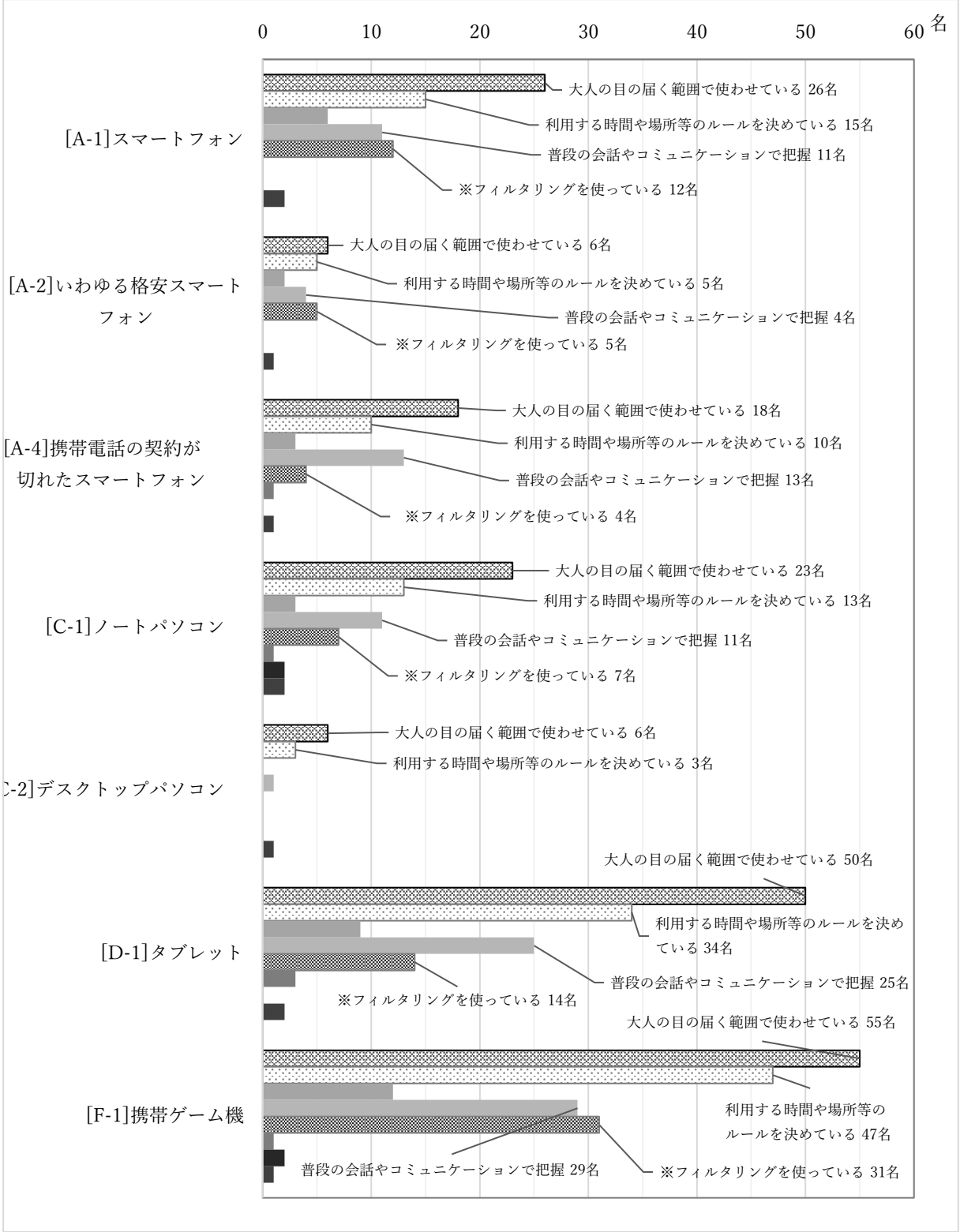
「１」 並びに「４」のスマートフォンの所有率は、（18+17+14+12）/190　→　32.1%　。

質問３．質問１で回答した機器でインターネットに接続している機器（複数回答　N=177）



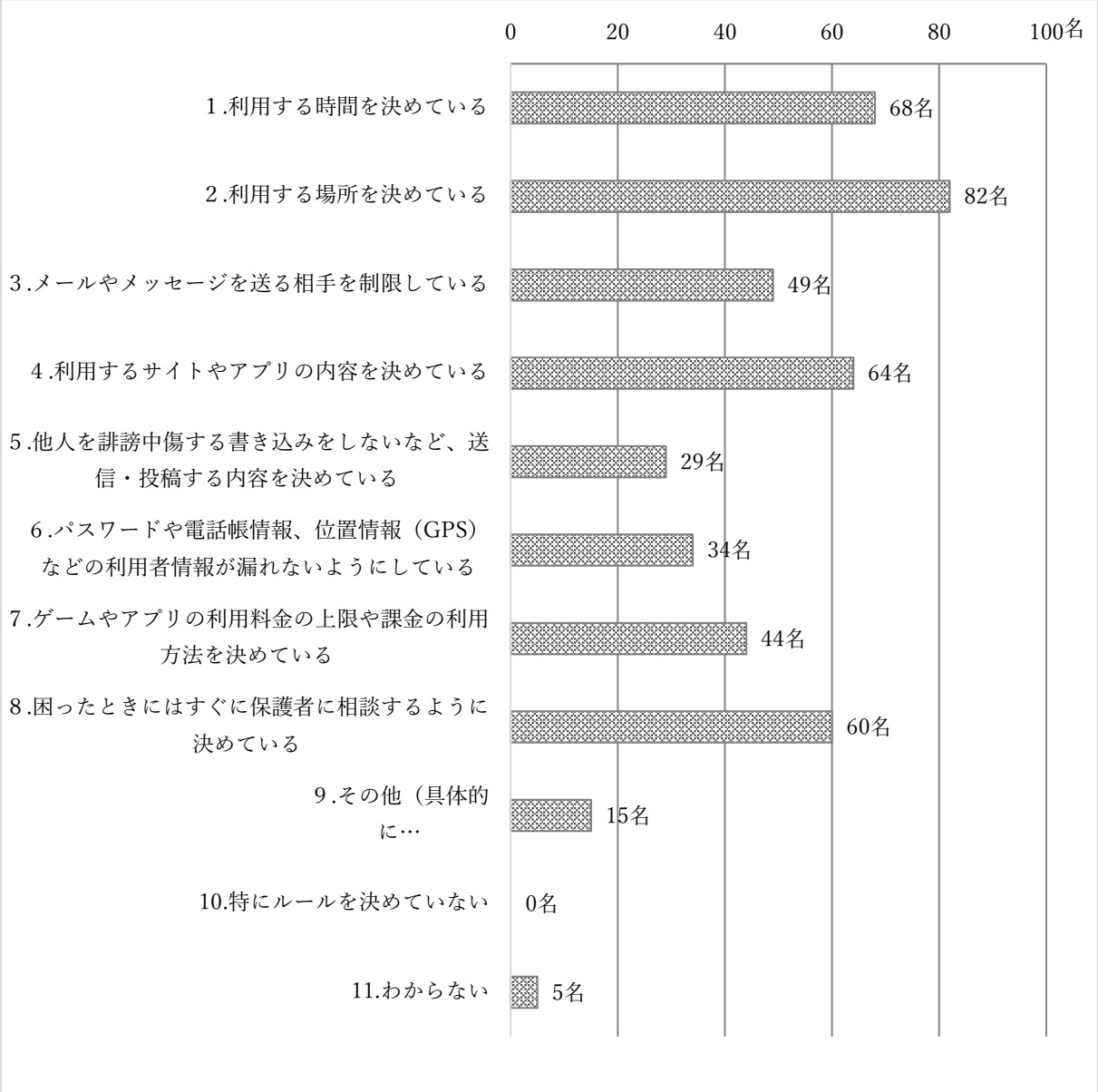
6年生の方が、インターネットに接続できる機器（ノートパソコン、タブレット、携帯ゲーム機及び据置型ゲーム機）が多くなっている。

質問３ａ　保護者として、どのような取組をしているか（複数回答　N=177）



どの機器においても、「大人の目の届く範囲で使わせている」、「利用する時間や場所等のルールを決めている」、「普段の会話やコミュニケーションで把握」そして「フィルタリングを使っている」の順で保護者としての取組みを行っている。

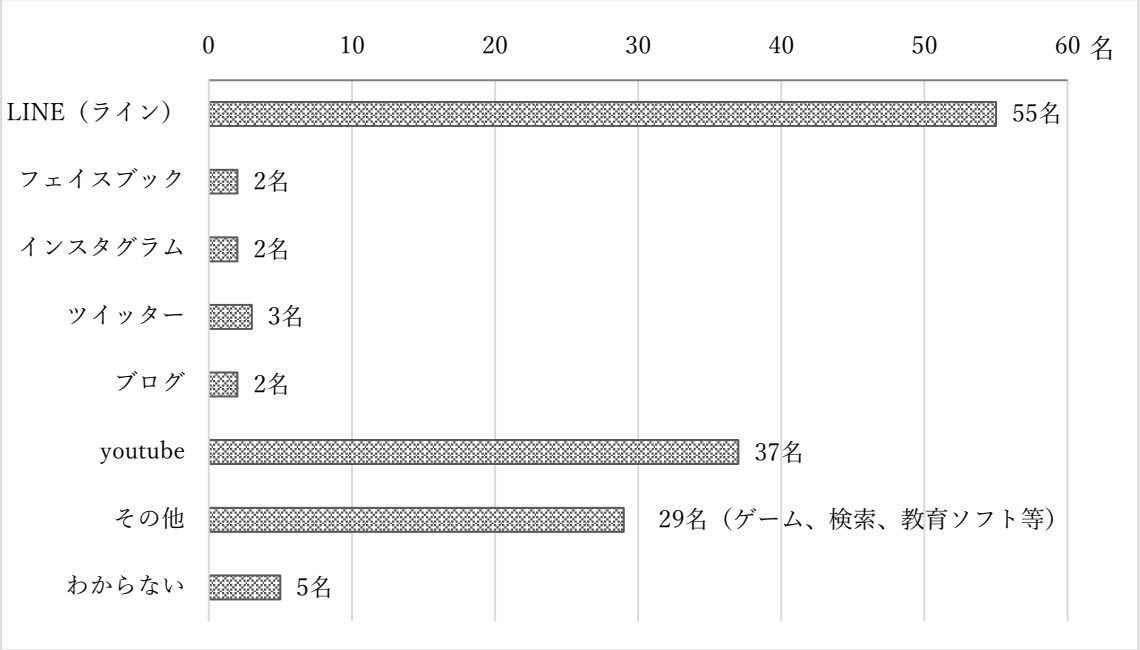
質問４　「大人の目の届く範囲で使わせている」時のルール（複数回答　N=119）



「大人の目の届く範囲で使わせている」ときのルールは、「利用する時間」や「利用する場所」を決めていることはもちろん多いが、この他に「利用するサイトやアプリの内容を決めている」や「メールやメッセージの送る相手を決めている」などがある。

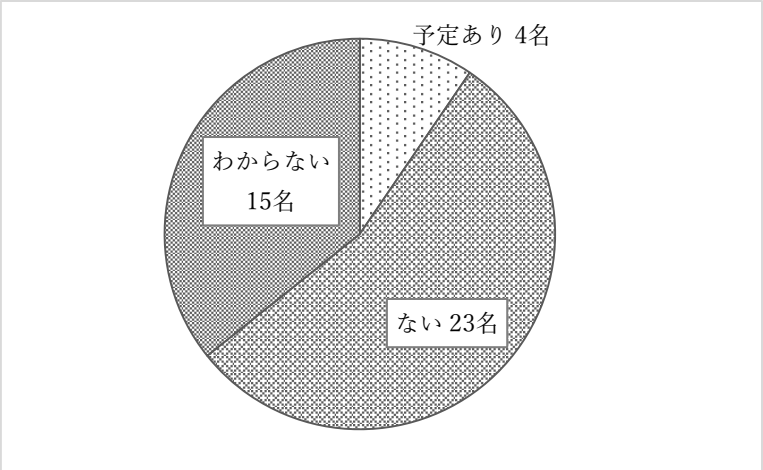
また、「困ったときにはすぐ保護者に相談するように決めている」も多い。

質問５　「大人の目の届く範囲で使わせている」で使用しているアプリ（複数回答　N=119）



「大人の目の届く範囲で使わせている」のときのアプリは、「LINE（ライン）」が多い。
次に「youtube」。
「facebook（フェイスブック）」・「インスタグラム」・「ツイッター」は余りいない。

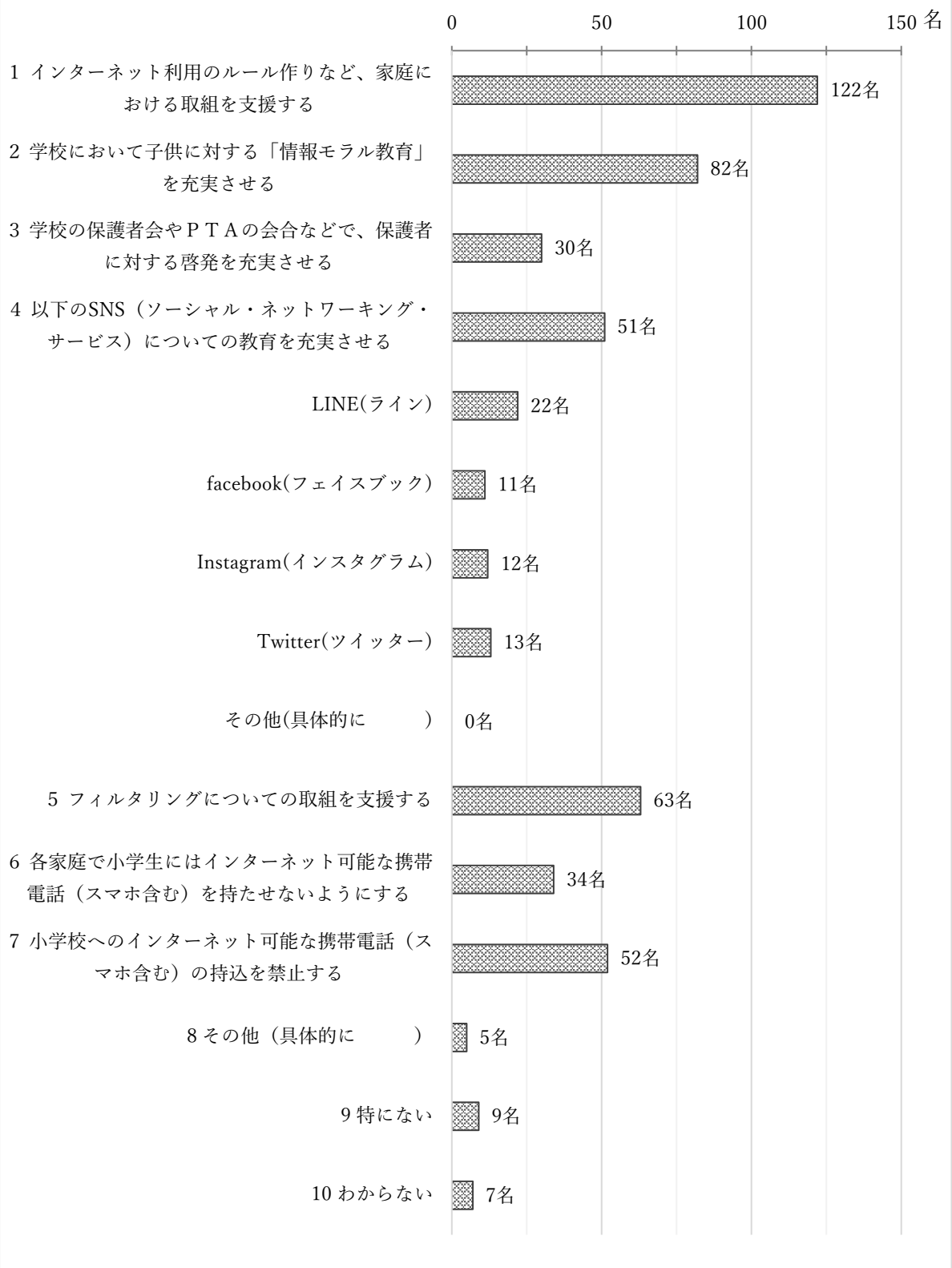
質問６　お子様に何かインターネットができる機器を持たせる予定の有無（N=42）



「インターネットができる機器を持たせる予定」があるかないかは、回答した半数以上は「ない」と回答。

質問７、８、９の集計結果は紙面の都合により割愛させていただきます。ご了承願います。
もしよければ、ホームページ（www.bibai-lc.jp）をご覧ください。

質問１０　お子様のインターネット利用について、どのような取組が必要か（複数回答　N=190）



子供たちへ必要とする取組みは、「情報モラル教育」（82 名）そして「SNS（特に LINE）」（22 名）という結果であった。

連絡先　美唄ライオンズクラブ事務局　☎ 0126-64-4156